

募集

医師
看護師
ヘルパー

健友会 電話 03-3387-3051

けん 友 ゆう

第112号 2018年3月号

発行 社会医療法人社団健友会
中野・杉並健康友の会
〒164-0001 中野区中野 5-44-3
TEL 03-3387-3051 FAX 03-3388-1381
編集 「健友」編集委員会
ホームページアドレス www.kenyu-kai.or.jp/

新春のつどい

笑顔・共感・拍手・握手

119人の心が
つながりました

「健友会・東医研新春のつどい」が1月31日（水）、中野サンプラザで開催されました。第1部・講演会「安倍政治2018年―世界と日本の情勢」について、講師は孫崎享さん（評論家・元外務省国際情報局長）。第2部・交流会。会場は、終始和気あいあい、参加者たちは、孫崎さんを囲んで、「安倍政治」に対するそれぞれの思いを語り合いました。119人の心と心がしっかりつながりました。

第1部・講演会

ざっくばらんに
安倍政治を批判

熱心にメモをとる人、身を乗り出して話に聞き入る人、頷きながら納得の笑顔、共感の拍手、外交の機微に触れる話に興味津々―会場は一体となって孫崎さんの話に聞き入りました。

孫崎さんはこのような講演会に若い世代がたくさん参加していることを喜び、難しい話もわかりやすく解説。ざっくばらんな話し振りで、話の途中で会場に質問を投げ掛けて反応を確認しながら、快いテンポで話が進められていきました。

●日本はアメリカの「核の傘」に守られているのか？答えはNO！「核の傘」は物理的に存在しないのです。●北朝鮮情勢は、日本の「国難」なのか？答えはNO！北朝鮮は「自分の国がいちばん正しい」と思っているだけ。●民主主義の原点は、報道の自由です。報道の自由についての国際的なランキングは、日本は72番目です。私たちはツイッターにアクセスするなど、必要な情報を自分から手に入れる努力をしなければなりません。●安倍政

治では、政治家にも官僚にも付度がはびこって正しい意見が言えません。●原発や安全保障関連法については、嘘と詭弁がまかり通っています。●まやかし・ごまかし・はぐらかしが続く森友・加計問題は国有財産の私物化です。

「戦う自衛隊に！」
それが改憲の目的

日本の自衛隊は、災害救助と人道的な支援を目的に活動を続けています。「戦う自衛隊にする」のが、改憲の目的。「安倍政治の企みを見抜こう！」と孫崎さんは警告しています。



第2部・交流会

人との出会いから
すべてが始まる

「カンパ〜イ！」の声と同時に、笑顔がはじけ、おしゃべりがはずみます。どの顔も晴れやかでイキイキ輝いています。講演会の感想や各人各様の安倍政治批判に拍手と爆笑が。孫崎さんは講演の疲れも見せずに各テーブルを巡回して質問攻め、握手攻めに。若い世代と意気投合して中央舞台上で若者グループとトークショーも。心がつながり合う温かさを感じました。



(編集部 木村)

わたし

2018年
は明治維新
150年と
いうことで
国や地方自
治体で様々

な動きがある。明治を新しい時代の始まりとして、「輝かしい過去を振り返り」「日本人としての誇りを新たにしよう」という意図があるようだ。しかし、そんなきれいで済まされる歴史だったのだろうか▼薩長勢力が天皇を利用して幕府政権を武力によって転覆させ、アジア諸国への侵略を行い、日本人を含む多くの人々を殺戮してきた歴史を、「正しく振り返る」とはとても思えない▼そんな中、これまで学校教育で教えられてきた「薩長史観」に基づく歴史観を批判する論調が、最近徐々に目についた。歴史的な事件の評価が大きく変えられるような見方だ。それらの見方が正しいかどうかは別として、実は私たちは学校教育を含め、本当の近現代の歴史を知らないのかもしれない▼過去から学ばない者は未来に過ちを犯す。国民は自分たちの身近な社会の歴史を知らなければならぬし、少なくとも明治維新150年に踊らされてはいけません。(飛)

新シリーズ

こんにちは！友の会 1

地域に根ざして、38年

えこ・ぬま健康友の会

西武新宿線沼袋駅から歩いて5分ほどのところに「江古田沼袋診療所」があります。

診療所の開設は1950年。68年の歴史ある診療所です。2度の移転を繰り返し、現在の場所は3度目です。

友の会は38年前、初代会長・深野金蔵さんに始まり、現在は4代目の鈴木吉さんです。役員6名、協力役員5名、会計監査1名で運営しています。毎月の役員会では、歩こう会の場所選定や食事会のメニュー決め、平和のつどい、新春のつどい、花見等の行事について相談します。

友の会の歌を会員の荒川節夫さんが作詞作曲してくれました。行事の時の最後に皆で歌っている歌詞を一部紹介します。



障害者会館での食事会



ギターを弾く荒川さんと友の会役員

「私たちの歩み：（オールめまシンガーズ）」

名もない人々よ
歌え 歌え 歌え
私たちはピース

オールめまシンガー

この街に生まれて38年
これからまた38年
私たちの健康な暮らし
積み重ねてこまて来た

歩き始めた人々よ

歩け 歩け 歩け

歌い始めた人々よ

歌え 歌え 歌え

私たちはピース

オールめまシンガー

今の悩みは、活動拠点となる場所がないことです。役員の方のご自宅をお借りしています。「健友」配布、行事への協力してくださった方々とお疲れ様会を開催して情報交換をしています。

(編集部 粉川)

沖縄

市場建替えて
歴史的風景が
近代的ビルディングに

西荻在宅センター 窪田麻美

南国の太陽をあびて育ったゴーヤー、ナニベラー（へちま）など、ヒュージサイズの野菜が山積み並ぶ農連市場。戦後はひたすらに生きるための闇市でした。

当時のモノクロ写真は、地べたに野菜を広げた必死な商売風景と、壁に書かれたEXCHANGE（両替の意）の文字が時代を伝えています。

その「県民の食の台所」が2017年秋、老朽化で取り壊されました。商売人はテemapパーク的な、地方に行けばどこにでもあるような建築の、しかも高額家賃の建物への移転を余儀なくされたのです。多くの人が

残すべきものは、残すべきです。

残すべきものは、残すべきです。

書籍紹介

「戦前戦後を真つすぐに生きて」

勝又嘉子 著

「毎日現役」を宣言して 桜山健康友の会（会員）が自いる勝又嘉子さん（97歳）。分史を書きました。明るい

戦前戦後を

真つすぐに生きて

勝又嘉子



笑顔が素敵な勝又さんは、大正・昭和、そして平成の今を真つすぐに生き続けています。

勝又さんが生まれた大正10（1921）年頃は、大正デモクラシーとも呼ばれ、自由な風潮を尊重する比較的穏やかな時代で、人びとは戦争がすぐそばに近づいていることに気付いていませんでした。昭和6（1931）年に満州事変が起こり、「満州帝国」建国の

年に、勝又さんは夫の赴任地の中国・内蒙古で幸せな生活を送っていました。満州事変に続いて日中戦争が起こり、バラ色の日々は戦争一色に。昭和16（1941）年に始まった第二次世界大戦で広島・長崎に原爆投下、昭和20（1945）年8月15日、日本敗戦。勝又さんは、寒さと飢えに耐えながら引き揚げ船で日本に帰国する途中、船中で愛児を病



新春のつどいにて

気で亡くし水葬に。帰国後、肺結核と脊椎カリエスを患い、10年間闘病生活の後、「自立への道」を求めて努力を続けました。

素敵な笑顔に秘めた戦争への怒りと悲しみが本の行間から伝わってきます。

(編集部 木村)

名護市長選の応援に行ってきました



寄せ書き・カンパを渡す田中と石田

対に負けられません。早速ビラ配りをしました。その後、演説会の応援。翌日は、ハンドマイク宣伝。仲尾次地区と安和地区にて「頑張って！」と声をかけてくる人や車の中から手を振って応えてくれる人、「ここは95%稲嶺支持だよ。退職した先生もたくさん住んでいるよ！」と話しかけてくる人もいました。こんなに楽しく元氣の出る選挙は初めてです。

28日、告示日に名護入りしました。まず、統一連の事務所に行き、皆さまからお預かりしたカンパ、約16万7千円と激励の寄せ書きを渡しました。

沖縄県議の瀬長さんから、相手陣営が一步リードしている様子と同じ、身が引き締まる思いでした。絶

薬剤師募集中！

薬剤師さんをご紹介ください。

薬剤師も地域へ、在宅医療を旺盛に展開

株式会社 東京医療問題研究所 本社事務局電話 3389-6911

〒164-0001 中野区中野 5-47-10

ホームページ http://www.toiken.co.jp

●青葉調剤薬局 中野区中野 5-47-10 3389-7110

●ちひろ薬局 中野区沼袋 2-30-7 3387-3426

●わかば薬局 中野区弥生町 3-27-11 3372-5664

●すみれ薬局 中野区東中野 3-17-17 3362-2510

●桃園薬局 中野区中野 3-3-2 3384-5527

●西荻みなみ薬局 杉並区西荻南 1-14-19 3335-7200

●やまと花公園薬局 中野区大和町 1-57-4 3336-3775

●なごみ薬局 杉並区天沼 3-28-8 5347-0671